

八千代市ミニサッカー競技規則

1. 競技方法

- ① ボール：サッカーボール4号 ※ママはフットサルボール4号
- ② 競技者数：6人制ミニサッカー ※ママは5人制ミニサッカー
- ③ 時間：大会及び学年ごとに決められた時間で行う。
- ④ コート：縦36m×横20mを基本とする。 ※別紙参照。また、会場の都合により変更可。
- ⑤ 審判：原則として1人審判。
- ⑥ 用具：スパイクは禁止。スネアテは必ず着用する。
- ⑦ ユニフォーム：ホーム・アウェー2着用意する。(GK及びアウェーはビブス着用可。)

2. 基本ルール

- ① 基本的に日本サッカー協会サッカー競技規則に準ずる。
- ② 6人以下の大会において適応する。
- ③ 最低人数による競技は最大数から2名を減じた数とする。(3人目の欠員が出た場合)

【プレーの再開】

- ① キックオフ
 - ・相手競技者はボールより3m以上離れること。
 - ・直接ゴールは認めない。
 - ・直接ゴールに入った場合は、ゴールキックで再開する。
 - ・相手側GKに当たって入った場合は、コーナーキック。
 - ・フィールドプレイヤーに当たって入った場合は、得点を認める。
 - ② キックイン
 - ・相手競技者はボールより3m以上離れること。
 - ・タッチライン上にボールを静止させ、助走なしでキックする。
 - ・フィールド内に入らなかった場合は相手ボールとなる。
 - ・直接ゴールに入った場合は、ゴールキックで再開する。
 - ・相手側GKに当たって入った場合は、コーナーキック。
 - ・フィールドプレイヤーに当たって入った場合は、得点を認める。
 - ③ コーナーキック
 - ・タッチラインとゴールラインの交差する場所からキックして再開する。
⇒直接得点する事ができる。
 - ・相手競技者はボールより3m以上離れること。
 - ④ ゴールクリアランス
 - ・ゴールエリア内任意の地点よりゴールキックとする。
 - ・相手競技者はゴールエリアの外、ボールより3m以上離れること。
 - ・ボールがゴールエリアを出てインプレーとなる。
 - ・直接ハーフラインを超えた場合は相手競技者による間接フリーキックとする。
- * キャッチした場合はパントキック以外であれば、ドリブルも可能とする。
- ⑤ フリーキック
 - ・相手競技者はボールより3m以上離れること。
 - ⑥ PK
 - ・ゴールラインから5mの地点から行う。(U-6以下は3m)
 - ・キパー以外の競技者はゴールエリアの外で3m以上離れる。

【反則】

- ① 基本的な反則はサッカーと同様。 ※オフサイドは適用しない。
- ② スライディングタックル：相手と接触する場合はファールとなり直接フリーキック。

【選手の交代】

- ・交代は自由とし再入場可。
- ・試合中に審判の許可なく、交代ゾーンから交代出来る。
- ・キパーの交代はアウトオブプレー時において主審の承認を受ける。

3. リーグ戦における順位決定方法

リーグ戦の順位は下記の順番で決定する。(勝3点、分1点、敗0点)

- ①勝点 ②得失点 ③当該チームの対戦成績 ④総得点 ⑤総失点

※上記全てが同率の場合は、3人でのPK戦で決める。

また、不戦勝の場合はリーグ内の最高得点を勝者の得点とする。

※その他：不明な点は大会本部の決定に従い、試合中の判定への抗議、及び試合後の決定に対する抗議は一切認めない。